

II. 事業評価個表（令和6年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称						
1	地域活性化措置	特別支援教育支援員派遣事業						
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		十和田市						
交付金事業実施場所		十和田市立三本木小学校 ほか10校						
交付金事業の概要		市立小中学校の特別支援教育支援員49名分の人件費（令和6年5月～令和7年2月の10か月分）に交付金を充当することにより、特別な支援を必要とする児童生徒が学校生活を豊かに過ごし、学習指導、生活指導を効果的に行う体制を支援します。						
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>第2次十和田市総合計画 後期基本計画（令和4年度～令和8年度） 基本目標2 地域全体で子育て・子育てをしっかりと支えるまち（子育て・教育） 施策7 学校教育の充実 基本事業4 望ましい教育環境の充実 <目的>児童・生徒がより安全・安心で快適に学べる教育環境の整備を推進します。 <手段（抄）>特別な配慮を必要とする児童・生徒の学校生活の支援を行います。</p> <p>【注目指標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティ・スクール数 すべての市立小・中学校（令和8年度（後期目標値）） ・特別支援教育支援員配置校へのアンケート調査による満足度（80%以上） すべての特別支援教育支援員配置校（令和8年度（後期目標値）） 						
事業開始年度		令和6年度	事業終了（予定）年度		令和6年度			
事業期間の設定理由								
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和6年度	
		特別な支援を必要とする児童生徒への支援		成果実績				
				目標値				
				達成度				
		評価年度の設定理由						
		翌年度も必要な支援体制の整備を図っていくため、事業実施年度内に評価を実施。						
		交付金事業の定性的な成果及び評価等						
本交付金の活用により、令和6年5月～令和7年2月の10か月間、特別支援教育支援員49人による特別な支援を要する児童生徒への支援体制を整備することができ、学校生活全般の安定が図られました。								
評価に係る第三者機関等の活用の有無								
交付金事業の活動指標及び活動実績		活動指標			単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度
		支援員数（人） × 雇用月数（月）		活動実績	人月	436	464	398
				活動見込	人月	440	470	490
				達成度	%	99.1	98.7	81.2
交付金事業の総事業費等		令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考			
総事業費		29,689,604	33,404,367	30,746,212	総事業費R4～R6 93,840,183			
交付金充当額		24,000,000	26,000,000	26,000,000				
うち文部科学省分		0	0	0				
うち経済産業省分		24,000,000	26,000,000	26,000,000				
交付金事業の契約の概要								
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額		
特別支援教育支援員給料		雇用		特別支援教育支援員49人		30,746,212		
交付金事業の担当課室		十和田市教育委員会 教育総務課						
交付金事業の評価課室		十和田市教育委員会 教育総務課						